

【かながわペットのいのち基金を活用した事業（令和4年度）】

活用事業	内容		実施回数		金額
保護した動物のケガや病気の治療	獣医療の連携	<動物愛護センター内での診断、治療> (公社)神奈川県獣医師会の獣医師に診断や治療方法等の助言をいただきながら、連携して治療を実施しました。	31回 (延べ179頭)	12,212千円	2,052千円
		<診療施設、大学病院に移送して診断、治療> 動物愛護センターでは診断、治療が困難な動物について、(公社)神奈川県獣医師会の診療施設や専門的診療施設(大学病院)に移送して、確定診断や今後の治療、飼養管理等の方針について助言をいただきました。	65回 (延べ65頭)		4,965千円
	<医薬品等の購入> 動物愛護センターで治療を適切に実施するために、医薬品、検査に必要な試薬、診療台等を購入しました。	—	5,195千円		
保護した動物のしつけ(馴化訓練)	<馴化訓練の実施> 人に馴れていなかったり、無駄吠えや咬み癖があるなど、そのままでは譲渡が難しい犬について、動物行動学の専門家に動物愛護センターに来所していただき、しつけ(馴化訓練)を実施しました。	13回 (延べ218頭)	475千円	475千円	
保護した動物の譲渡機会の拡大	<譲渡推進のための周知等> 業者委託によりオンライン譲渡会を開催し、また周知のためのSNS運用やチラシ制作等をおこないません。	3回	6,118千円	6,118千円	
多頭飼育問題の未然防止及び事案解決	<医薬品等の購入等> 不適正な多頭飼育を理由として所有権放棄した保護動物について、動物愛護センターで治療を適切に実施するために、医薬品や検査に必要な試薬等を購入しました。	—	2,710千円		
	<飼い主の管理能力以上に増やさないための対策> 経済的困窮状態にある飼い主に対して、適正に動物を飼育できるようにするため必要とされる避妊去勢手術の実施の支援をしました。	35頭	956千円		
合計	—	—	22,471千円		